

「心の教育」人権研修会



1月31日（土）に「心の教育」人権研修会を行いました。人権研修会では、6年生が狂言「口真似」を上演し、1年生から6年生、南桑中学校1年生～3年生の各学年代表者が人権作文を発表しました。どの学年も人権をテーマとし、「自分が大切に考えていること」「人権月間を振り返って」「いじめをなくすために」「相手を思いやる気持ち」「平和について」など、子ども達が今年度学んだことや取組を通して感じたことなど、一人一人が考えた意見を子ども達や保護者、地域の皆様の前で堂々と発表してくれました。どの作文からも、自分と自分以外の人みんなの人権を大切に守りたいという気持ちがしっかりと伝わってきました。

また、作文発表の後は、人権研修として盲導犬ユーザーの中川 智弘 様のお話を聞きました。「盲導犬を連れていても、声をかけていただき手伝ってもらえると嬉しい」とおっしゃっておられたことが印象に残りました。当日、たくさんの保護者様や地域の皆様にご来校いただきました。ありがとうございました。